かわさきの環境月刊誌

2019(平成31)年
2月1日発行

環境情報

特集 低CO_2川崎ブランド'18・川崎メカニズム認証制度
第11回川崎国際環境技術展にお越しください!

川崎市　環境情報　検索

No.558

特集1 低CO_2川崎ブランド'18・川崎メカニズム認証制度

市では、マルチベネフィットの地球温暖化対策等により低炭素社会の構築を目指しています。その取り組みの一つとして、川崎市と産業支援団体等で構成される「低CO_2川崎ブランド等推進協議会」では、川崎の特徴・強みである優れた環境技術を活かし、ライフサイクル全体（原材料の調達から廃棄・リサイクルまで）でCO_2削減に貢献する川崎発の製品・技術等を評価し、認定・認証する「低CO_2川崎ブランド」「川崎メカニズム認証制度」を実施しています。

2018年度は、９件の製品等を「低CO_2川崎ブランド'18」に認定（うち１件を大賞に選定）し、４件の製品等を「川崎メカニズム認証制度」において認証しました。これらの製品等については、２月７日に開催する「第 11 回川崎国際環境技術展」にて認定結果発表会を行います。認定、認証した製品等を広く発信し、市内だけでなく地球規模で普及させることにより地球規模での温室効果ガスの削減を目指します。

LOW CARBON
低CO_2川崎ブランド'18

LOW CARBON 低CO_2川崎ブランド'18 大賞

信号器材株式会社

LED 内照式道路標識（ESM-LKB33015-20）
この製品は、内照光源を蛍光灯から LED に変更した道路標識です。点灯時の消費電力の削減と合わせて、標識板面の明暗比を改善することで、視認性を向上させました。

認定製品・技術等一覧

株式会社 ADVANCE		**再生鉛蓄電池**…劣化したディープサイクル鉛蓄電池を、再生（活性化）させたもの
九城企業株式会社	川崎メカニズム認証	**ローレンツ エムジー**…ブレーカーに接続し無駄な消費電力を下げる装置
株式会社クレハ環境 ウェステックかながわ		**廃棄物焼却時の排熱を利用した発電設備を有する産業廃棄物処理**…産業廃棄物の焼却時に発生する排熱のエネルギーを利用し発電を実施
コアレックス三栄株式会社 東京工場	川崎メカニズム認証	**難再生古紙から生まれたトイレットペーパー**…金属・プラスチックが混ざった機密文書や雑紙などのリサイクルが難しい古紙を主な原料とした再生紙100%のトイレットペーパー
JFEスチール株式会社 東日本製鉄所（京浜地区）		**建築構造用高性能 590N/mm² 級 TMCP 鋼材『HBL®440』**…従来必須であった複数回の熱処理を省略して製造した建築構造用鋼材
東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	川崎メカニズム認証	**ILS 装置（TW4520）**…着陸する航空機に対し、滑走路への進入コースを指示する無線着陸援助装置
東芝インフラシステムズ株式会社 小向事業所	川崎メカニズム認証	**銀行券整理機（IBS-1000）**…券種混合の銀行券を効率的に仕分けして整理する装置
東芝キヤリア株式会社		**ユニバーサルスマートX EDGE シリーズ**…高効率化などを実現した空冷ヒートポンプ式熱源機

認定・認証結果の詳細は
こちらのホームページから
ご覧ください

問い合わせ：
低CO_2川崎ブランド等推進協議会事務局
環境局地球環境推進室
TEL：200-3872　FAX：200-3921

1　特集１　低CO_2川崎ブランド'18・川崎メカニズム認証制度
2　特集２　第11回川崎国際環境技術展にお越しください！
3　お知らせ
　2018年度版 環境基本計画年次報告書を発行しました
　緑の実施計画 2017年度実績報告
　『多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎』を開催！
　かわさき環境エネルギーセミナー「スマートハウスで快適な暮らしをしよう」を開催します
4　月例データ
　浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果（2018年12月）
　大気環境（2018年12月）

川崎市の環境イベントをホームページで紹介しています！

Colors, Future!
いろいろって、未来。
川崎市

特集2 第11回川崎国際環境技術展にお越しください！

今回で第11回を迎える川崎国際環境技術展では、川崎市をはじめ日本国内や海外から優れた環境技術等を持つ約180もの企業や団体が出展します。環境技術の他にも多様なイノベーションやものづくり技術等が集まった「未来を創る川崎イノベーション展」や初のコラボレーション企画である「低炭素杯2019」も同時開催！

さまざまな環境技術を見て、聞いて、体験して、環境技術が私たちの暮らしをどのように豊かにしてくれているのか、そのつながりについて考えてみませんか？　入場は無料です。

●日　時：平成31年２月７日（木）・８日（金）両日とも10:00～17:00
●会　場：カルッツかわさき（川崎区富士見１－１－４）※今回から会場が変わりました。

希望者先着100名様に
間伐材を活用した
SDGs バッジを差し上げます。

＜おすすめプログラム＞

Reborn2019カルッツかわさき開催記念シンポジウム　2月7日（木）〈大ホール1階〉

SDGsが生み出す新たなビジネス　セッション1 10:30～12:00

モデレーター

国連環境計画・金融イニシアティブ
特別顧問
川崎市国際環境施策 参与
末吉　竹二郎 氏

パネリスト

一般社団法人
Japan Innovation Network
専務理事
西田　尚宏 氏

株式会社リコー
執行役員
サステナビリティ推進本部長
加藤　茂夫 氏

富士通株式会社
環境・CSR 本部長
金光　英之 氏

サラヤ株式会社
コミュニケーション本部
取締役本部長
代島　裕世 氏

第15回川崎国際エコビジネスフォーラム　2月7日（木）10:45～17:15〈1階 大会議室1～3〉

都市と産業の共生に向けて～国際社会における環境とビジネスの共生に向けたグローバル都市の役割～

環境とビジネスの共生に向けた観点から、国連環境計画国際環境技術センター所長キース・アルバーソン氏、国立研究開発法人国立環境研究所理事長渡辺知保氏、川崎市国際環境施策参与末吉竹二郎氏から基調講演をいただくとともに、オーストリア、インドネシア、マレーシア等の海外都市、サントリーホールディングス（株）、東亜石油（株）及び国内外の研究者などの方々に３つのセッションでご講演いただきます。
日本語と英語の同時通訳で開催します。

入退場
自　由

国連環境計画
国際環境技術センター所長
キース・アルバーソン 氏

国立研究開発法人
国立環境研究所理事長
渡辺　知保 氏

低炭素杯2019　2月8日（金）〈大ホール1階〉10:00～16:30

基調講演：教えて五箇先生！「地球温暖化による生物リスク」　13:30～15:00

全国から選び抜かれた地球温暖化防止活動に取り組むファイナリスト（学校、企業、自治体 NPO等）が大集結！　その成果を４分間のステージで披露していただき、各賞を決定します。

グランプリの栄誉に輝くのはどの団体か。全国の知恵と技をご覧ください。

10:00 ～ 10:12	開会 / オープニング
10:12 ～ 13:00	ファイナリスト 28 団体によるプレゼンテーション発表
13:30 ～ 15:00	基調講演：五箇公一先生
15:20 ～ 16:30	表彰式（審査結果発表）/ 閉会

低炭素杯

入退場
自　由

最近メディアでよくお見かけする五箇先生に、地球温暖化による生き物の変化や、私たちの暮らしへの影響などについて、わかりやすくお話いただきます。直接、五箇先生に質問する時間も用意しております！　これは観なきゃ損です！　参加しなきゃ損です！　みなさまのご参加をお待ちしております。

五箇　公一（ごか　こういち）
国立環境研究所 生態リスク評価・対策研究室 室長

1990年：京都大学大学院昆虫学専攻修士課程修了、同年、宇部興産株式会社農薬研究部入社。
1996年：京都大学博士号（論文博士）取得（農学）。同年、国立環境研究所入所、現在に至る。専門は保全生態学、農薬科学。主な著書に「クワガタムシが語る生物多様性（集英社）」、「終わりなき侵略者との闘い～増え続ける外来生物～（小学館）」など。テレビや新聞等マスコミを通じて生物多様性・生態リスクの啓蒙にもつとめる。

問い合わせ：川崎国際環境技術展実行委員会事務局（川崎市経済労働局国際経済推進室）
TEL：044-200-2313　FAX：044-200-3920

詳しくは
ホームページを
ご覧ください。

お知らせ　2018年度版 環境基本計画年次報告書を発行しました

市では、環境基本計画の適正な進行管理を図るため、環境基本計画年次報告書を作成しており、この度、2017年度における本市の環境の現状と施策の実施状況を取りまとめた2018年度版の年次報告書を発行しました。

今後の環境施策の参考とさせていただくため、年次報告書について皆さまからご意見を募集します。提出されたご意見の内容や市の対応については、ホームページで公表するほか、次回発行する年次報告書に掲載します。

意見提出方法（様式自由）	住所、氏名、連絡先、意見内容を記入し、郵送またはFAXにて環境局環境調整課までご提出ください。また、ホームページからのＥメールもご利用いただけます。

※年次報告書は、区役所、市民館、図書館、ホームページなどでご覧になれます。

川崎市環境基本計画年次報告書　検索

問い合わせ：環境局環境調整課　TEL 200-2386　FAX 200-3921
〒210-0005　川崎区東田町5-4　第３庁舎17階

お知らせ　緑の実施計画2017年度実績報告

緑の実施計画は、緑の基本計画の施策目標を着実に推進するために策定された実行計画です。

この計画に基づく2017年度の実績について、川崎市環境審議会「緑と公園部会」において報告しました。実績は、50の基本施策ごとに取りまとめています。

詳細は、市のホームページでご覧になれます。

緑の実施計画　検索

問い合わせ：建設緑政局みどりの企画管理課（企画調整担当）　TEL 200-2399　FAX 200-3973

お知らせ　『多摩川水辺の楽校シンポジウム川崎』を開催！
～人間が学ぶものは全て自然の中にある～

多摩川の水辺の楽校で学んだ子ども達が中心となって多摩川の魅力について発表します。基調講演には、世界で活躍するプロアドベンチャーレーサーの田中正人氏をお招きし、自然の恐さとその魅力などについて、お話しいただきます。お気軽にご来場ください。

●日時：平成31年２月17日（日）12時30分～16時30分（開場12時00分）
●場所：川崎市総合福祉センターエポックなかはら７階大会議室
●交通：ＪＲ南武線「武蔵中原駅」下車徒歩１分　●参加費：無料　●定員：180名（先着順）
●内容：基調講演、水辺の楽校等の発表、エコクラフト等ワークショップ

発表の様子

基調講演
チームイーストウインド　田中　正人氏

経歴：1993年第１回日本山岳耐久レースで優勝
レイドゴロワーズ・ボルネオ大会に間寛平チームとして出場し、日本人初完走を果たす。以降、８年間勤めた化学会社を辞め、プロアドベンチャーレーサーに転向。数々の海外レースで実績を作り、国内第一人者となる。
アドベンチャーレースとは：海、山、川、ジャングル、砂漠などの極限の自然の中、地図とコンパスを駆使してゴールを目指す男女混合のチームレース。

問い合わせ：建設緑政局緑政部多摩川施策推進課　TEL 200-2268　FAX 200-3979

かわさき環境エネルギーセミナー「スマートハウスで快適な暮らしをしよう」を開催します

●開催日時：平成３１年３月１４日（木）午後１時30分から午後３時30分まで（午後１時から受付開始）
●場所：ＪＡセレサみなみビル４階 会議室（入場無料・事前申込制）　かわさき環境エネルギーセミナー　検索
●申し込み・問い合わせ：環境局地球環境推進室 TEL 200-2514 FAX 200-3921

月例データ　浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果（2018年12月）

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っており、12月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 （単位：μ Sv/h）	0.02 ～ 0.03	12月４日～ 12月25日	国の基準値　0.23 本市の目安値　0.19	週１回
埋立処分場内水 （単位：ベクレル /L）	2.6 （検出下限値：1.0）	12月25日	国の目安値　75 本市の管理目標値　10	月１回

浮島埋立処分場　放射濃度等測定結果　検索

問い合わせ：環境局処理計画課　TEL 200-2590　FAX 200-3923

月例データ　大気環境（2018年12月）

●二酸化窒素（NO_2）：一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は97%以上の日数で日平均値が0.06ppm以下でした。
●浮遊粒子状物質（SPM）：一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
●微小粒子状物質（PM2.5）：一般局は97%以上の日数で日平均値が35μg/m³以下でした。自排局は96%以上の日数で日平均値が35μg/m³以下でした。

		二酸化窒素（NO_2）				浮遊粒子状物質（SPM）			微小粒子状物質（PM2.5）		
		月平均値（ppm）	日平均値が0.04ppmを超過した日数（日）	日平均値が0.06ppmを超過した日数（日）	日平均値が0.06ppm以下の日数割合（%）	月平均値（mg/m³）	環境基準を超過した日数（日）	環境基準に適合した日数の割合（%）	月平均値（μg/m³）	日平均値が35μg/m³を超過した日数（日）	日平均値が35μg/m³以下の日数割合（%）
一般環境大気測定局	大師	0.025	7	0	100	0.012	0	100	12.2	1	97
	田島	0.024	5	0	100	0.016	0	100	13.9	1	97
	川崎	0.024	5	0	100	0.012	0	100	13.3	1	97
	幸	0.024	5	0	100	0.013	0	100	8.9	0	100
	中原	0.023	5	0	100	0.014	0	100	9.4	0	100
	高津	0.023	4	0	100	0.015	0	100	14.0	1	97
	宮前	0.022	2	0	100	0.012	0	100	12.3	0	100
	多摩	0.019	0	0	100	0.010	0	100	—	—	—
	麻生	0.017	0	0	100	0.012	0	100	8.3	0	100
	平均	0.022	—	—	100	0.013	—	100	11.5	—	99
自動車排出ガス測定局	池上	0.039	14	1	97	0.016	0	100	11.0	0	100
	日進町	0.024	5	0	100	0.011	0	100	14.2	1	97
	市役所前	0.025	6	0	100	0.013	0	100	12.3	1	96
	遠藤町	0.033	10	0	100	0.013	0	100	—	—	—
	中原平和公園	0.025	5	0	100	0.013	0	100	—	—	—
	二子	0.032	9	0	100	0.014	0	100	13.0	1	97
	宮前平駅前	0.026	5	0	100	0.015	0	100	9.6	0	100
	本村橋	0.023	0	0	100	0.015	0	100	10.7	0	100
	柿生	0.021	0	0	100	0.012	0	100	12.4	0	100
	平均	0.028	—	—	99.7	0.014	—	100	11.9	—	99

注１：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。
注２：本表中の SPM における環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準
1　二酸化窒素：１時間値の１日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下
2　浮遊粒子状物質：１時間値の１日平均値が 0.10mg/m³ 以下であり、かつ、１時間値が 0.20mg/m³ 以下
3　微小粒子状物質：１年平均値が 15μg/m³ 以下であり、かつ、１日平均値が 35μg/m³ 以下

●詳しい測定データは、市のホームページをご覧ください。　川崎市　大気環境　検索

問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視課　TEL 276-9096　FAX 288-3156

公害病被認定者数　1,258 人
（認定者総数　6,050 人−認定失効者数　4,792 人）
認定失効者数　4,792 人
（治癒等　2,091 人+死亡者数　2,701 人）
平成30年12月末現在（健康福祉局）

発行編集
川崎市環境局総務部環境調整課
電話 044（200）2387（直通）
E-mail 30kantyo@city.kawasaki.jp

メールニュース
かわさきへ

PRINTED WITH SOY INK
Trademark of American Soybean Association
大豆油インキで印刷しています。